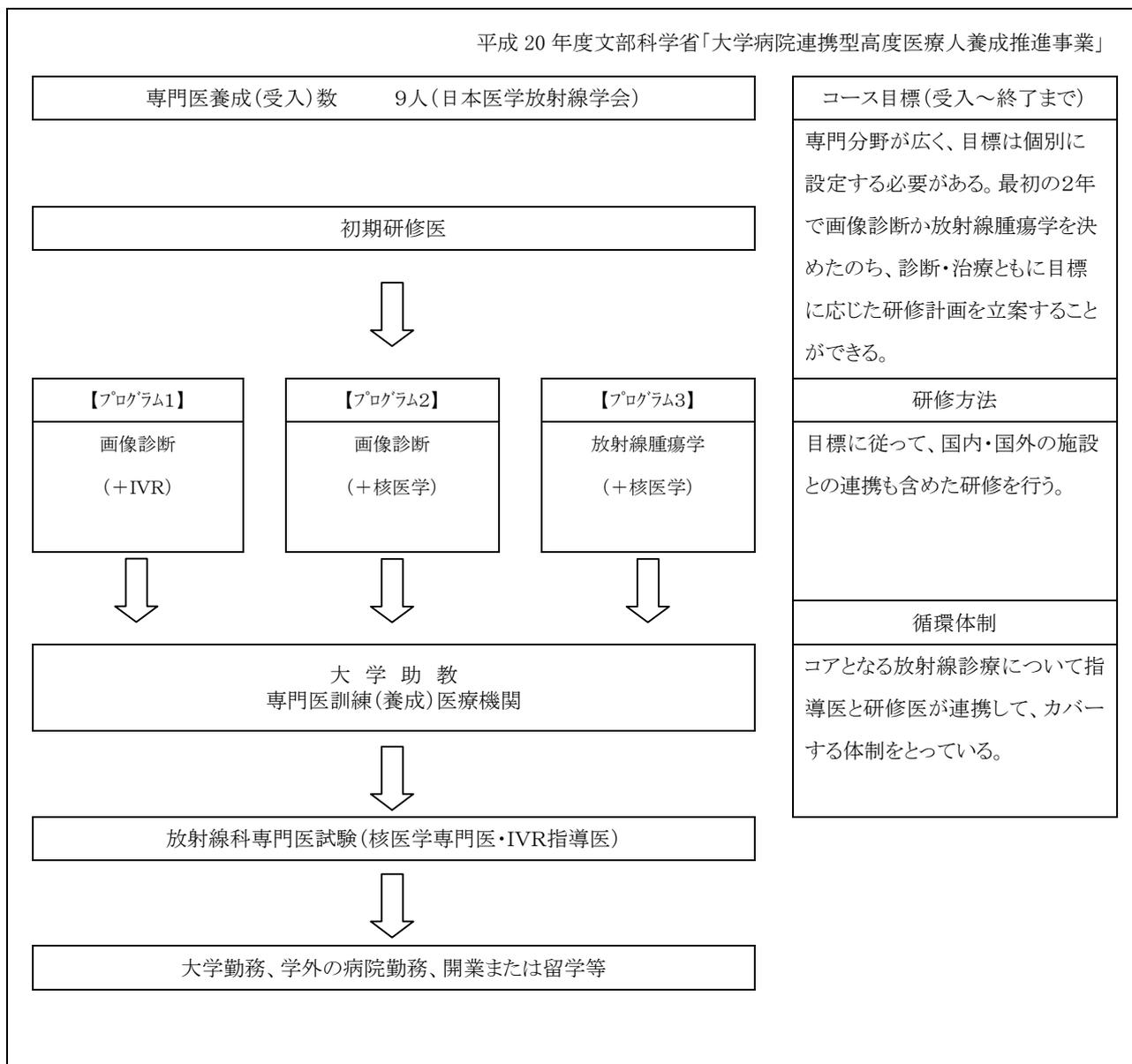


放射線科専門医コース

コースの全体像

放射線診断・放射線腫瘍学・核医学の各専門医とIVR指導医を目指す後期研修医のための課程である。協力する各施設との間で原則1年、状況によっては3ヶ月以上の月単位での研修の相互受け入れが可能である。それによって、各施設の長所を生かし、短所を補うことができる。



コースの概要

大学病院・医療機関	診療科名	専門分野名	指導者数	目的	養成(受入)人数	期間
岩手医科大学附属病院	放射線科	放射線診断	7名	専門医として必要な画像診断	5名	2009年4月より
岩手医科大学循環器医療センター	放射線科	放射線診断	2名	専門医に必要な心・大血管疾患の画像診断	2名	2009年4月より
岩手医科大学附属病院	放射線科	放射線腫瘍学	2名	専門医に必要な放射線腫瘍学の実践	2名	2009年4月より

コースの実績

現在研修医として1名、大学院生として1名が在籍中。また、1名はローテーションで院外研修中。栃木県および東京都の病院と連携して研修プログラムが進行中である(年1名で2名終了)。試験の合格率も高い。画像診断は年4万件以上、放射線治療患者数は年450以上である。

コースの指導状況

部門ごとに指導医とのチームにより、専門医にふさわしい知識と技能取得のための訓練を行なっている。指導医の数は直接指導可能な数である。

専門医の取得等

学会等名	日本医学放射線学会、日本放射線腫瘍学会、日本核医学会、日本IVR学会
資格名	放射線科専門医、放射線腫瘍認定医、核医学専門医、IVR指導医
資格要件	おおむね3年から5年の研修後に試験に合格する必要がある。